

## 《 競技上の注意 》

審判長 上野真生

1. 本大会は、現行の日本卓球ルールを適用する。  
試合はすべて5ゲームマッチとし、タイムアウト制は採用しない。  
競技者は、競技を遅らせない限りラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。
2. 試合球は、40mm ホワイトプラスチック球を使用する。
3. 選手は、必ず要項に規定されたゼッケンを着用して試合を行うこと。
4. 試合形式は3複で、1番女子複、2番男子複、3番混合複とする。1番、2番に出場した選手は3番には出場できない。
5. 予選リーグは、3番まで全試合行いすべてを得点対象とする。  
予選リーグ1位から3位の同順位チームによる決勝トーナメントを行う。決勝トーナメントは2点先取とする。
6. 予選リーグおよび決勝トーナメント準決勝までは、本部審判員が主審を行い副審を各チームから出す。決勝トーナメント決勝戦は本部審判員が主審および副審を行う。
7. 進行はプログラムのタイムテーブルに従って行う。ただし、進行状況により開始時間および使用コートを変更する場合がありますので放送に十分注意しておくこと。また、試合進行が遅れないようオーダーは早めに提出すること。
8. 1位トーナメントの3位までを表彰する。
9. ラバーの貼替えは、審判長の許可を得て本部席で行うこと。
10. ラケットチェックが実施され、違反ラケットは大会終了まで審判長が預かるものとする。試合前に検査できず、試合後の検査で違反となった場合、その試合は負けとする。
11. 競技中の選手以外は、マスクを常時着用すること。

## 《 体育館使用上の注意 》

1. 体育館内では、必ずシューズチェックを受けたシューズを使用してください。  
そのシューズでロビー等に下りないでください。
2. アリーナ内は、飲食は出来ませんので2階観覧席でお取りください。  
その際出たゴミは、各自お持ち帰りください。
3. 貴重品は各自で管理をお願いします。
4. 廊下等の壁打ちは、他のお客さんに迷惑となりますのでおやめください。
5. アリーナ横の個人練習場は、一般利用者専用となっておりますので使用は出来ません。